

# 箕面ビジターセンターだより

2025年  
1月・2月  
3月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

**冬にみられる鳥たち** 落葉して見通しの良い冬の森は、野鳥たちの観察がしやすくなります。メジロ、シジュウカラやヤマガラなどカラの仲間、コゲラたちが「混群」と呼ばれる、複数種からなる群れで行動する様子も見られます。早く危険を察知した個体からの情報で、群全体が危険を回避できるというメリットがあり、群れの仲間が多いほど効果的だと言われています。混群を作る鳥たちは、「タカが来たから警戒せよ」「餌があるから集まれ」といったコミュニケーションについては、同種はもちろん、他種の「言葉」も理解しているという研究もあります。



ヤマガラ



シジュウカラ



メジロとエナガ



コゲラ



ジョウビタキ



ルリビタキ



アトリ



カワラヒワ

水辺でも様々な鳥たちが見られます。特にかもの仲間は、冬の間だけ飛来するものが多く、池の水面はにぎやかです。



カワセミ



カワウ



アオサギ



ダイサギ



オンドリ



ヒドリガモ



ヨシガモ



キンクロハジロとホシハジロ

**虫たちの冬越し** 真冬の箕面は、氷点下まで気温が下がり、雪が降ることもあります。このような環境下では虫たちは動くことができず、それぞれの方法で越冬します。成虫で冬をこすチョウは、越冬中はどこかでじっとして、なかなか見つけることはできません。写真は、3月頃、気温が上がり、飛翔をはじめた頃に撮影したものです。朽木を割ってみると様々な虫たちが越冬しています。スズメバチの仲間は、秋に交尾を済ませて女王蜂だけが越冬し、春になると、最初は女王バチだけで巣作りを始めて、働き蜂を増やしていきます。気温が上がって活動できるようになるとすぐに繁殖活動に入ることができるのが成虫越冬の強みです。



オヶ原池の雪景色



ビジターセンターの雪景色



テングチョウ



ルリタテハ



ムラサキシジミ



キタキチョウ



キイロスズメバチ



オオゴキブリ



エサキモンキツノカメムシ

### オオサンショウウオの暮らし

オオサンショウウオは冬でも川をのぞいて観察できますが、この時期はあまり動かず、じっとしている事が多いです。小さいので川の外から観察する事はできませんが、秋に孵化した幼生が少しずつ大きくなっていきます。これから5年ほどかけて成体になっていきます。オオサンショウウオは地域によっては中国から入ってきた個体との交雑が問題となっていますが、箕面のオオサンショウウオはDNAを調べた結果、固有種であることが分かっています。(写真左:成体 右:幼体)



**春の訪れ** 2月に入ると、山野草の花たちが咲き始めます。まだ空気は冷たく、雪がちらつくような日もありますが、フクジュソウやセツブンソウの開花が始まると春の到来を感じます。3月になると暖かな日差しが届くような日も出てきて、木々の芽も開いてきます。この頃になると、木々の花も満開になり、いよいよ春本番です。



フクジュソウ(2月初旬～)



セツブンソウ(2月初旬～)



セリバオウレン(2月中旬～)



キクザキイチゲ(2月下旬～)



ミスミソウ(2月下旬～)



エンレイソウ(3月中旬～)



トキワイカリソウ(3月下旬～)



ショウジョウバカマ(3月下旬～)



カタクリ(3月下旬～)



ミヤマカタバミ(3月下旬～)



ムラサキケマン(3月下旬～)

ビロードツリアブは、まだ気温の低い早春に開花する花を訪れる数少ない虫です。名前のとおり、体は細かい毛で覆われ、ふわふわした虫がホバリングしているところがみられます。



ミツマタに飛来した  
ビロードツリアブ



トサミズキ(3月中旬～)



キブシ(3月中旬～)



クロモジ(3月中旬～)



ワロウバイ(3月中旬～)



ダンコウバイ(3月中旬～)



ヒュウガミズキ(3月下旬～)



アブラチャン(3月下旬～)

冬越しの昆虫を見つけよう！

子どもにオススメ

冬の間、虫たちは、どこでどのような姿で越冬しているのでしょうか？ビジターセンターの自然解説員と一緒に探しましょう！

2月23日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円小学生以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

季節の森あそび

子どもにオススメ

ネイチャーゲームで春の色を探そう！春の訪れを感じながら、五感を使って楽しもう！折り紙色あわせも作ります。

3月16日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆雨天室内(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:200円/2才以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:大阪府シェアリングネイチャー協会

山さわやか 山を楽しむ ノルディックウォーキング

インストラクターと一緒になので初めての人でも安心！箕面川ダム周辺の遊歩道をウォーキング！（ポール貸し出し）

3月30日(日) 10:00～12:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:300円
- ☆申込:事前申込 10名
- ☆協力:Laughter Body Work Base

毎月第2日曜は「自然工作教室」の日！

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、工作を楽しみましょう！

3月9日(日) A:12:00～13:10 B:13:20～14:30



- ☆雨天決行(警報発表時は中止)
- ☆参加費:1作品につき300円
- ☆申込:事前申込 各回15名
- A12時00分～ B13時20分～
- ☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面川ダム周遊ツアー「みんなで春を見つけよう！」

ダム湖のまわりを歩きながら、野鳥や植物を観察します。ひと足早い春の訪れを感じられることでしょう。

3月23日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

山火事防止にご協力をお願いします！

冬は空気が乾燥しているため山火事が非常に発生しやすく、いったん発生すると、急激に燃え広がる恐れがあり、簡単に消火できないため、十分な注意が必要です。林内でのたき火は禁止です。携帯コンロは許可された時間・場所のみで利用してください。皆で山火事を防ぎましょう。



【イベント申込先】NPO法人みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724)3615 HP: <https://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)  
箕面ビジターセンターのホームページから事前予約をお願いします。

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地) 住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel:072(723)0649 ■フリーWi-Fi利用できます■

- 開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)
- 休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)  
※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

- (1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分
- (2) 阪急バス「箕面萱野駅」乗車、「勝尾寺」下車 徒歩約30～40分  
**「箕面萱野⑥停留所」発車予定時刻(勝尾寺方面行)** \* 午前の時刻を表示  
**【特急】勝尾寺、北摂霊園方面行[29]番バス**  
 平日 9:25、11:25 / 土・休日 9:15、10:15、11:15  
**【直行】勝尾寺行[30]番バス**  
 平日 10:25(12:25) / 土・休日 9:45、10:45、11:45  
**「勝尾寺停留所」発車予定時刻(箕面萱野駅方面行)** \* 午後の時刻を表示  
**【特急】箕面萱野駅、千里中央、阪急北千里方面行[29]番バス**  
 平日 13:18、16:18 / 土・休日 13:04、14:04、15:14、16:48  
**【直行】箕面萱野駅行[30]番バス**  
 平日 12:23、14:48 / 土・休日 12:29、13:34、14:39、16:00

【マイカーご利用の方】  
新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中亀岡線を北上(約5km)



箕面ビジターセンター  
ホームページ



編集後記:寒い時期でもハイキングで山に上がれば体が温まってきます。落葉した木々の梢で元気に飛び交う小鳥たちに会いに来てください。  
NPO法人 みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724)3615